

## サステナビリティ

大塚商会は、ミッションステートメントに掲げる使命、目標、行動指針の実践で、「環境面」と「社会面」の課題の解決に真摯に取り組み、かつ最適なガバナンス体制を構築することで、持続可能な地球環境と社会の実現と企業価値の向上を目指しています。

2025年のトピックスを紹介します。

### ■大阪・関西万博に開設された「デジタルトラベルゾーン」を支援

4月13日～10月13日に開催された大阪・関西万博のデジタルウォレットパーク内に、当社が支援するデジタル観光疑似体験ゾーン「デジタルトラベルゾーン」が開設されました。

デジタルトラベルゾーンでは、ルーム型LEDビジョンやVRゴーグルなどの機器を用いて、万博会場にいながら日本各地の観光地を実際に巡っているようなイマーシブ（没入感）体験を提供しました。また、大阪・関西万博が運営する観光ポータルサイトとも連動することで、自治体における観光誘客連携を国内初の大規模な取り組みとして実現しました。

当社は、地方創生支援の一環として企業版ふるさと納税を活用し、58自治体に対して、最新技術を駆使した観光PR用動画コンテンツを内蔵したVRゴーグル一式の寄贈及び本ブースへ出展するための支援を行いました。



デジタルトラベルゾーン



## ■TCFD開示のアップデート版・気候移行計画を公開しました

当社は2023年にTCFD提言に基づく情報開示を行っています。今回新たに、産業革命以前に比べて「気温上昇を1.5℃未満に抑える厳格な対策を講じた世界観」と「対策を講じず4℃上昇する世界観」に基づき、2050年までのシナリオ分析を実施しました。気候変動が当社にもたらすリスクと機会、そして財務への影響についての検討を行いました。

また、気候移行計画では、当社がネットゼロや低炭素経済へ移行するための行動計画をまとめました。

当社ホームページ上で公開しましたので、ぜひご覧ください。

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/corporate/csr/environmental/>

## ■CO<sub>2</sub>排出量・エネルギー使用量・水使用量の第三者保証を取得しました

当社は2021年実績からCO<sub>2</sub>排出量、エネルギー使用量等環境に関するデータを開示してきました。

この度、開示情報の信頼性を確保するため、2024年のスコープ1・2・3、エネルギー使用量、水使用量の実績について、EY新日本有限責任監査法人による限定的保証を取得しました。

## ■EcoVadisでブロンズメダルを獲得しました

サステナビリティに関する取り組みを評価するEcoVadisのサステナビリティ評価において、上位35%以内のみ与えられる「ブロンズメダル」を2025年9月に獲得しました。

EcoVadisのサステナビリティ評価は、企業のサステナビリティに関する取り組みを「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の4つのテーマに分類して評価を行う世界的なプラットフォームで、これまでに15万社以上の企業が評価を受けています。



表彰ページ